



# 一目でわかる集落営農の経営状況 (経営分析支援ツール)

○経営面積  
○構成員



○損益計算書  
○貸借対照表  
○固定資産台帳



入力

組織概要・財務状況・設備更新計画等のみえる化

財務状況	2011	2012	2013	2014
経営状況				
収益性				
安全性				
生産性				
地域還元性				
評価詳細				
<b>安全性評価</b>	<b>C</b>	<b>B</b>	<b>A</b>	<b>A</b>
・流動比率	80.0 C	150.0 B	200.0 A	300.0 A
・当座比率	40.0 C	90.0 B	120.0 A	150.0 A
・固定長期適合率	110.0 C	75.0 B	100.0 A	60.0 A
・自己資本比率	33.3 B	33.3 B	50.0 B	66.7 A
<b>収益性評価</b>	<b>B</b>	<b>B</b>	<b>B</b>	<b>A</b>
・総資本経常利益率	0.0 C	10.0 B	20.0 B	25.0 A
・売上高経常利益率	0.0 C	20.0 B	30.0 B	40.0 A
・売上高営業利益率	-10.0 B	-10.0 B	0.0 A	10.0 A
・総資本回転率	0.4 C	0.7 B	1.0 B	1.5 A
<b>生産性評価</b>	<b>C</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>A</b>
・構成員1人当たり売上高	50,000 C	200,000 B	400,000 B	500,000 A
・経営面積10a当たり売上高	30,000 C	50,000 B	80,000 A	100,000 A
・付加価値率	50.0 C	60.0 B	70.0 B	80.0 A
<b>地域還元性評価</b>	<b>B</b>	<b>B</b>	<b>A</b>	<b>A</b>
・構成員1人当たり還元額	100,000 C	200,000 B	350,000 A	350,000 A
・経営面積10a当たり還元額	20,000 C	50,000 B	70,000 A	100,000 A
・構成員還元率	30.0 C	40.0 B	50.0 B	60.0 A

## 開発のねらい

集落営農の経営状況を、その構成員に分かりやすく説明することが、集落での意思決定等の場面で必要とされていました。そこで、経営状況をビジュアル化するツールを作りました。

## 新技術の概要

- 集落営農の人員構成、経営面積や青色申告書の財務諸表（貸借対照表、損益計算書及び固定資産台帳）があれば、財務状況の安全性、収益性、生産性や地域還元性（給与や地代として地域に利益を返しているか）をイネの形として視覚的にも把握できるツールです。
- さらに、部門別の製造原価等財務諸表の値を入力すれば、部門別の収支状況等の経営状況もわかります。

## 活用場面

本ツールを用い集落営農の経営改善や集落ビジョンの作成を行うことで、集落の活性化につながります。また、集落営農組織へは岡山県内の普及指導センターを通じて配付します。